

# 向陽中学校 学校運営協議会

第34号

# だより



## 新任のご挨拶

本年4月より、前任の鈴木祐二会長より会長職を引き継ぎさせていただきました。

保護者の皆様におかれましては、引き続き、学校運営協議会の運営に対し、ご理解とご協力を賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

2019年4月に就任してまだ2年、学校運営協議会の仕組みと活動内容が漸く理解できつつあるかなと思っていた中で、このような重責を担うことができるのか、甚だ不安ではありましたが、ご縁と思い、また、いつも「本当に気持ちのいい」挨拶をしてくださる向陽中学校の生徒の方々とその保護者の方々への何かしらのお役に立てればと思い、お引き受けした次第です。

子供たちや学校を取り巻く環境が複雑・多様化する中、子供たちの豊かな成長のためには、「社会総掛かりでの教育」の実現が必要とされています。また、「社会総掛かりでの教育」の実現のためには、学校は「開かれた学校」にとどまらず、地域と一体となって子供たちを育む「地域とともにある学校」へと転換していくことが重要とされています。

学校運営協議会は、このような背景のもと、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づいて設置され、①校長が作成する学校運営の基本方針の承認、②学校運営についての教育委員会又は校長への意見申述、③教職員の任用に関する教育委員会への意見申述を、主な役割としています。

就任当初、学校運営協議会という制度があることすら知らなかった私は、学校という空間が、生徒と教員の「閉ざされた空間」であっ

てはならないものの、果たして教育の素人に、そのような「大それた」ことができるのか、かえって教育現場を混乱させるのではないかと躊躇したことを憶えています。

今後も、謙抑的かつ偏らない姿勢を忘れずに、微力ながら、「地域とともにある学校」作りのお手伝いができればと考えています。

保護者の皆様におかれましては、学校運営協議会制度の意義についてご理解をいただくとともに、子供たちの豊かな成長、より良い未来のため、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



杉並区立向陽中学校  
学校運営協議会 会長  
原田 崇史



# 向陽中学校 学校運営協議会に思うこと

杉並区では、平成17年度から区立小・中学校に学校運営協議会を設置し、令和3年度には全小・中学校がコミュニティ・スクールとなりました。学校と地域が一体となり、どのような子どもを育てたいのか、または、どのような地域社会を作りたいのかという共通の目標を目指し、さらに、そのために何をすれば良いのかを考え、学校・地域・保護者が、協力し合って子どもを育てる当事者となり進めていく仕組みです。そこで、学校運営協議会の委員でもある中谷校長先生に、運営協議会について思うことや期待することを伺いました。

(杉並区教育委員会発行のリーフレットより引用)



## 地域との双方向性

杉並区立向陽中学校 校長  
中谷 愛

向陽中学校では、杉並区で最初のコミュニティ・スクールとして、地域とともに歩む学校づくりを進めています。学校経営方針のキーワードの一つに「地域との双方向性」を掲げて生徒を支援するための様々な活動に取り組んでおります。

事務倉庫

### 昨年度から今年度にかけて 新たに進めた取組事例

#### ○外国から日本に来たばかりの生徒への支援

学校運営協議会委員からの御紹介により、外国語を話せる方に当該生徒の支援をしていただく取組を行うことができました。特に、日本に来たばかりで日本語の理解が難しい生徒に対して心のケアも含めた取組を進めることができました。

#### ○生徒が地域の方と触れ合える土曜授業の充実

学校運営協議会委員の方を講師として、職業を考える機会となるお話をさせていただきました。講師の方の御専門の話をさせていただくことで、生徒達は自身の職業観・勤労観を考える貴重な時間となりました。

### 今年度より「土曜授業コーディネーター」新設

土曜授業の実施において、講師の方との事前の打ち合わせや事後の振り返りの時間をしっかりともっていくことで、授業のねらいやその効果を確認することができます。このプロセスを丁寧に行うことを目的として、校内に「土曜授業コーディネーター」を新規に設置することとしました。

学校運営協議会では、上記のような取組を含めた本校の教育活動について、計画から実施後の成果まで、アンケート結果も活用しながら共有させていただいています。コロナ禍での対応が続いておりますが、緊急事態宣言の解除後は、委員の皆様にご学校で実際の授業を見ていただく取組も進められればと考えております。今後どうぞよろしくお願い申し上げます。



Topics!

## 第17回 生徒・保護者アンケート実施

このアンケート調査は、平成17年以来向陽中学校運営協議会独自で続けているものです。その意義は、次の二つです。

①定期的に同じ質問をすることにより変化の兆しを感知し、早期に問題発見・改善・予防の為の行動に繋げる。

②日頃届きにくい生徒・保護者の自由な意見を伺う。

生徒の回答は学年別等で分析し、目立った変化が見られる点について校長先生に事実・原因・及び今後の対応を確認しています。アンケート調査結果のデータは学校の東昇降口に掲示致します。これからも正確な事実・認識の把握を基にして、皆さまも一緒に生徒の学習環境の向上に努めて参りましょう。

Topics!

## 土曜授業サポート

去る4月24日(土) 第1回土曜授業「総合的な学習の時間」で、学校運営協議会のメンバー原田崇史氏・桜井誠人氏・斎藤敬氏が、講師として授業をサポートいたしました。2年生を対象に「職業による自己実現と社会貢献」を学習課題とし、職業人としての心構えや仕事をする上での思い等をご自身の経験のもとに生徒たちに話をしました。事後、学校側より生徒の関心に応えたとても良い授業となりましたとお声をいただきました。



**第1回 4月26日** (リモート参加あり)

協議会組織づくり(会長選任および担当の決定)  
 会長選任 原田 崇史、副会長 齋藤 敬  
 学校運営方針の説明及びその承認。  
 学校側より、入学式について、男女混合名簿で呼名を行った旨報告があった。  
 4月24日の土曜授業について、地域の方々を講師としてお招きし、学びの成果を得ることができた旨お話があった。

**質疑応答**

**Q.**部活動について、入部条件の記載があるが、必要なか。選別するほどの内容ではないので続いているのだと思うが、誰でも入部できることが基本であれば検討願いたい。  
**A.**入部条件は排除の趣旨とも取れる面があることから削除の方向も視野に入れていく。

**第2回 5月18日**

学校側より、ICT関連について報告と学校行事運動会の日程変更についての説明があった。PTAより今年度の活動方針についての報告があった。  
 委員より、アンケートの実施時期と内容についての説明があった。

**質疑応答**

**Q.**都立中央ろう学校とのタイアップについて今年度の具体的な計画の有無と、ある場合にはその内容についてご教示願いたい。  
**A.**現在、交流は新型コロナウイルスの影響で中止しており、早く元の流れに戻せるようにしたい。  
**Q.**ろう学校が近隣にあるこの環境をうまく生かし、総合的な学習の時間の学ぶ機会として活用していくべきではないかと思う。  
**A.**3年生は、インクルーシブ教育の一環として「福祉体験」もする予定である。中央ろう学校とは教員間の関係づくりから始めたいと思う。  
**Q.**例年、学校支援本部の協力により、英検・漢検

等の準会場になっているが、コロナ禍の昨年度は実施されたのか。ほかに、学校支援本部の活動で実施されたものはどれか。

**A.**英検、漢検とも実施された。その他見守り活動(ひまわり教室)も実施している。今年度は外国からの生徒に対しての授業支援等の謝礼を予算化していただいた。

**第3回 6月21日**

学校予算について  
 令和2年度決算報告及び令和3年度予算説明を受けすべて承認。  
 さまざまな授業支援等の報告と水泳指導や部活動について説明があった。いじめ、けがについて説明があった。  
 令和2年度「歩みXV」配布。

**質疑応答**

**Q.**生徒のオリンピックで競技参観に関し、具体的な対応や感染防止対策等について聞きたい。  
**A.**学校主体の活動ではないので、学校としては情報待ちである。学校として辞退を申し出ることは可能である。また、現在中止の指示はない。

**第4回 7月15日**

健康診断、口腔保健指導終了の報告と、水泳指導感染症予防対策をしながら開始の旨報告があった。特別支援介助ボランティアによる生徒支援開始の旨と、学びの教室について説明があった。学びの教室利用について、区内の中学校で利用人数が一番多いという状況である。生徒並びに保護者アンケートの内容について協議した。  
 今後、学校の規則(校則)の半減と、土曜授業にて、生徒が企画・運営する授業ができないのか等、委員より提案があった。

**質疑応答**

**Q.**教員の異動の際、当該教員が顧問を担当して

いた部活動の生徒達への心理的ケアは大丈夫か。

**A.**部活動は複数顧問制となっており、異動する教員の補充も行う予定である。

**Q.**4月以降、体育の授業が男女共習となったが、思春期とも重なり課題が多いと思われる。学校としてどのような配慮を行っているのか。

**A.**本校では今年度まで男女別習で、次年度以降男女共習の予定。様子を見ながら進めていく。

**Q.**夏を控え生徒達の水分補給が重要となるが、学校へ持参できる飲料に関する規制はあるのか。

**A.**持参していいものは水、お茶、スポーツドリンク。水筒、カバー付きペットボトルは持参可。炭酸飲料等、糖分の多いものは不可としている。

**第5回 8月26日**

学校よりパワーアップ教室の成果等報告があった。新型コロナウイルス感染症の対策について、オンライン駆使し実施していく予定である。

緊急事態宣言による部活動一部休止等について説明があった。

前回同様引き続き生徒並びに保護者アンケートの設問について協議した。

**質疑応答**

**Q.**学校教育のデジタル化に関し、コロナ感染拡大が続く中、特に「学校と家庭」をつないで行った活用事例あるいは活用予定がありましたらご教示願いたい。

**A.**授業で終わらなかった課題などを自宅に帰ってから提出し、オンライン上で確認。また、不登校生徒へのアプローチに関しTeamsを活用するなど高い成果があり、進路選択につながった例もある。昨年度オンラインホームルームを実施し、学級閉鎖になってもすぐ対応できるしくみづくりを行った。



授業風景(原田崇史氏)



授業風景(桜井誠人氏)



授業風景(齋藤敬氏)

# R3 学校運営協議会 委員紹介

令和3年度



会長



原田 崇史

弁護士

会長代理



斎藤 敬

向陽スポーツ文化クラブ副会長  
音楽事務所、運送業経営

委員



入江 優子

東京学芸大学准教授

委員



小幡 徹

卒業生  
滋賀医科大学特任准教授

委員



齋藤 佳子

杉並区青少年委員  
(向陽中・高三小担当)  
学校支援本部員

委員



桜井 誠人

卒業生  
宇宙航空研究開発機構  
[JAXA]勤務

委員



鈴木 祐二

卒業生  
NPO法人すぎなみ子どもサポート代表、  
元三菱UFJ信託銀行副社長

委員



林 政夫

塾経営

委員



箕輪 留美子

元PTA広報委員長  
都立高校PTA顧問

委員



中谷 愛

学校長

委員



十亀 章子

永福小学校支援本部本部長  
学校支援本部員

## 新任のご挨拶

任期を終え一度離れましたが、再び委員となり戻ってまいりました。我が娘達も卒業した向陽中学校の子ども達が、良い環境の中で生き生きと育って欲しいと考えています。その一助となれるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

委員



中島 征也

現PTA会長

## 新任のご挨拶

昭和の時代に向陽中を卒業し、令和のいま保護者として学校運営協議会に臨んでいます。地域と学校が一体となって子供たちのためにより良い学校を作っていく。そのために皆で知恵を出し合う。この制度に参加できることを素晴らしい機会と捉え、尽力して参りたいと思います。